



AVN-LS01/AVN-LS01W

メモリーナビゲーション内蔵 DVD/Bluetooth®/地上デジタルTV
7型WVGA AVシステム



取扱説明書

オーディオ編

お買い上げいただき、ありがとうございます。

正しくご使用いただくために、この「取扱説明書」をよくお読みください。

また、お読みになった後も必要なときにすぐご覧になれるよう大切に保管してください。

お買い上げいただき、ありがとうございます

お客さまや他の人々の安全や財産への損害を未然に防止するために、守っていただきたいことを次のように表記します。

⚠ 警告 … 人が死亡または重傷を負う可能性がある内容

⚠ 注意 … 人が傷害を負う可能性がある内容

⚠ 重要 … 機器の故障や破損を防ぐために
守っていただきたい内容

- ◆ 製品に添付されている各種説明書は必ずお読みください。
指示を守らなかったことによる不具合に対しては、当社は責任を負いかねます。
- ◆ 取扱説明書で使用している画面と実際の画面はデータの作成時期・種類等によって異なることがあります。
- ◆ 仕様変更などにより、本書の内容と本機が一致しない場合もありますのでご了承ください。

クイックガイド ～このナビでできること～

ナビゲーションの基本操作や、目的地案内などの基本的な操作を記載しています。
まずはじめに、お読みください。



さまざまな機能の設定についてはこちら

17



ナビゲーション機能についてはこちら

「取扱説明書 [ナビゲーション編](#)」を
ご参照ください。



オーディオ機能についてはこちら

33



電話の操作についてはこちら（ハンズフリー機能）

47



外部機器についてはこちら

53



本ソフトウェア更新についてはこちら

「取扱説明書 [ナビゲーション編](#)」を
ご参照ください。



地図データ更新についてはこちら

「取扱説明書 [ナビゲーション編](#)」を
ご参照ください。



知っておいて頂きたい参考情報を記載しています

59



01 目次

安全上のご注意	4
ナビゲーション本体についてのご注意	4
本書の見方	7

クイックガイド ➡ P.8

まず、はじめに	8
電源を入れる	8
本体について	8
ステータスバーについて	9
TILT / EJECT 画面について	9
画面を消す	9
メディアの出し入れ	10
画面を操作する	11
初期設定	13
メニュー画面	14
設定画面	15

設定 ➡ P.17

ディスプレイ・画面を設定する	18
ディスプレイの角度を調整する	18
画質を設定する	18
背景を設定する	18
二画面で表示する	19
音量を設定する	20
オーディオの音量を調整する	20
スイッチの操作音の ON/OFF を切り替える	20
音声案内の音量を調整する	20
ハンズフリーの音量を調整する	20
オーディオの設定を変更する	21
テレビのホームプリセットを設定する	21
DVD 初期設定を変更する	22
音質を調整する	23
BAL / FAD (音量バランス) を設定する	24
Bluetooth 機器を設定する	25
Bluetooth 機能について	25
Bluetooth 機器を登録する	25
接続する Bluetooth 機器を変更する	26
Bluetooth 機能の接続を切る	26
登録した Bluetooth 機器の登録を削除する	26
外部機器を設定する	27
バックカメラを設定する (別売)	27
ステアリングスイッチを設定する	28
言語を設定する	30

設定を初期化する	31
----------------	----

オーディオ ➡ P.33

ラジオを聞く	34
ラジオを聞く	34
音楽ディスクを聞く	35
音楽ディスクを聞く	35
DVD を見る	37
操作画面 (VIDEO モード)	37
操作画面 (VR モード)	39
テレビを見る	40
緊急警報放送 (EWS) を受信した場合は	40
こんなメッセージが表示されたときは	40
テレビを見る	41
各機能スイッチを操作する	42
番組を選ぶ	44
AUX を聞く	45
Bluetooth オーディオを聞く	46
Bluetooth 機器を接続する	46
操作画面	46

電話を使う (ハンズフリー) ➡ P.47

ハンズフリー接続する	48
ハンズフリーについて	48
電話帳データについて	49
携帯電話の電話帳データ転送について	49
電話をかける・切る・受ける	50
電話をかける	50
電話を切る	50
電話を受ける	50
着信中・通話中画面	51
操作画面 (着信中)	51
操作画面 (通話中)	51

外部機器をつなげる ➡ P.53

バックカメラを使う	54
バックカメラについて	54
ステアリングスイッチを使う	56
オーディオ・ハンズフリー機能共通の操作	56
オーディオ機能の操作	56
ハンズフリー機能の操作	57

ご参考 ➡ P.59

対応メディア・データの仕様.....	60
再生できる圧縮ファイルと対応メディア	60
再生できる圧縮ファイルの仕様について	61
ディスクの仕様.....	63
Bluetooth の仕様.....	66
知っておいていただきたいこと.....	67
本機で使用するデータについて.....	67
免責事項	67
再生時の注意事項について	68
液晶パネルについて	68
電装品の使用について	68
Bluetooth 機器使用上の注意事項について	68
ディスクの取り扱いについて.....	69
個人情報情報を消去する方法について.....	69
お手入れについて.....	70
本機のお手入れについて	70
アンテナのお手入れについて.....	70
バッテリーの交換について.....	71
バッテリーの交換について	71
商標・著作権について	72
商標について.....	72
著作権について.....	73
お問い合わせ先について.....	74
修理に関するお問い合わせ	74
メールでのお問い合わせ	74
故障とお考えになる前に	74
VICS・ITS スポットのお問い合わせ先について ..	75
仕様.....	76
さくいん.....	78

ナビゲーション本体についてのご注意

⚠ 警告

- **本機は DC12V ⊖アース車専用です**
大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車などの 24V 車で使用しないでください。
火災の原因となります。
- **実際の交通規則に従って走行してください**
ナビゲーションによるルート案内のみに従って走行すると
実際の交通規則に反する可能性があり、交通事故の原因となります。
- **運転者は走行中に操作をしないでください**
必ず安全な場所に停車させてから操作してください。
交通事故の原因となります。
- **本機を使用するために禁止された場所に駐・停車しないでください。**
交通事故の原因となります。
禁止された場所に駐・停車することは法律で禁止されています。
- **運転者は走行中に画面を注視しないでください。**
前方不注意となり事故の原因となります。
運転者が走行中に画面を注視することは法律で禁止されています。
- **運転者は走行中にテレビやビデオを見ないでください**
前方不注意となり事故の原因となります。
テレビやビデオは安全のため、走行中は表示されません。
テレビやビデオを見るときは、必ず安全な場所に停車させて、
サイドブレーキをかけてください。
- **運転者は走行中に携帯電話（スマートフォン）や外部入力機器を
操作しないでください**
交通事故の原因となります。
運転者が走行中に携帯電話を使用することは法律で禁止されています。
- **運転中は、安全運転の妨げにならない音量に設定してください**
車外の音が聞こえない状態で運転すると、事故の原因となることがあります。
- **ディスクや SD カードの差し込み口に異物を入れないでください**
火災や感電の原因となります。
- **本機を分解したり、改造したりしないでください**
事故、火災、感電の原因となります。
- **機器内部に水や異物を入れないでください**
発煙、発火、感電の原因となります。

警告

- **故障や異常の状態のまま使用しないでください**

次のような異常が発生した場合、ただちに使用を中止し、販売店に相談してください。

- ・音が出ない
- ・水がかかった
- ・煙が出る
- ・変な匂いがする
- ・音声が割れる、ゆがむ

事故、火災、感電の原因となります。

- **雷が鳴りだしたら、アンテナ線や本機に触れないでください**

落雷により感電の危険性があります。

- **ヒューズを交換する時は、必ず規定容量（アンペア数）のヒューズを使用してください**

規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災の原因となります。

- **取り付け場所を変更するときは、安全のためお求めの販売店へ依頼してください**

取り外し、取り付けには専門技術が必要です。誤った取り扱いをすると、火災や故障の原因となります。

- **接続したポータブルオーディオや接続コードを、SRS エアバッグの展開を妨げるような場所に設置しないでください。**

SRS エアバッグが正常に作動しなくなったり、SRS エアバッグが展開したときにポータブルオーディオが飛ばされたりするなど、死亡・重傷に至ることがあります。SRS エアバッグ展開場所については、車の説明書をご覧ください。

- **ポータブルオーディオや接続コードを、運転の邪魔にならない場所に避ける、または邪魔にならない場所で固定してください。**

運転に支障をきたし、交通事故の原因となります。

安全上のご注意

⚠ 注意

- **本機に強い衝撃を与えないでください**
故障の原因となります。
- **ディスク差し込み口に手や指を入れないでください**
ケガの原因となることがあります。
- **ディスプレイの角度調整時や収納時に、手や指を挟まないようにご注意ください**
ケガや故障の原因となります。
- **ディスプレイにジュースなどをこぼしたときは、すぐにふき取ってください**
そのまま放置しておく、故障の原因となります。
- **ディスプレイを手で閉じないでください**
ディスプレイが損傷するおそれがあります。
- **ディスプレイを開けたときに、ディスプレイの上にコップや缶などの物を置かないでください**
ディスプレイが損傷するおそれがあります。
- **メディアを出し入れするとき以外はディスプレイを閉じてください**
熱やホコリにより、故障の原因となることがあります。
- **本機の放熱部に手を触れないでください**
放熱部の熱でやけどをする場合があります。
- **エンジンをかけた状態でご使用ください**
バッテリー上がりの原因となります。
- **本機を車載用以外で使用しないでください**
感電やケガの原因となることがあります。
- **電源 ON 時は、音量に注意してください**
突然大きな音が出て、聴力障害などの原因となることがあります。
- **極端な高温や低温でのご使用は誤作動や故障の原因となります**
とくに夏期は車内が高温になることがありますので、窓を開けるなどして温度を下げてからご使用ください。
- **携帯電話などの外部機器やメディアを車内に放置しないでください**
直射日光の当たるところに長時間放置すると、高温により変形、変色したり、故障したりするおそれがあります。

⚠ 重要

- ディスプレイを開けるときは、本機がシフトレバーに当たらないように、切り替えてから操作してください。
- ディスプレイの角度を調整するときは、シフト操作の妨げにならない位置に設定してください。
- 接続コードや外部入力機器に手や足などを引っ掛けたりしないよう注意してください。
接続コードや外部入力機器の破損につながるおそれがあります。

03 本書の見方

各スイッチの操作を次のように表記します。



タッチスイッチ（画面に表示されるスイッチ）



パネルスイッチ（パネルに配置されたスイッチ）



タブスイッチ（画面に表示されるスイッチ）



タッチスイッチ（画面に表示されるスイッチ）



操作の前に

準備や条件など、操作する前に
知っておいていただきたいこと

操作手順

操作手順はスイッチを並べて表記します。

(例)  →  →  → 

ワンポイント

機能の仕様やアドバイスなど
知っておいていただきたいこと

04 Bluetooth 機器を設定する

Bluetooth 機能について

- ✓ 使用の前に
 - 使用できる Bluetooth 機器の仕様については、「Bluetooth の仕様」(→ P.66)をご覧ください。

Bluetooth の無線通信機能を使って、次の機能を利用できます。

<ハンズフリー>

Bluetooth 対応のスマートフォンや携帯電話を直接操作せずに、電話機能を使用できます。(→ P.32)

※本書では、ハンズフリーに使用する Bluetooth 機器を「携帯電話」の名称で記載します。

<Bluetooth Audio>

Bluetooth 機器に収録されている音楽を再生できます。(→ P.46)

- 各機能をご利用いただくには、Bluetooth 機器（スマートフォン・携帯電話・ポータブル機器など）を本機に登録し、接続する必要があります。

ワンポイント

- 動作確認済の携帯電話の機種については、ECLIPSE ホームページをご覧ください。「お客様サポート」→「Bluetooth 携帯電話連携情報」(<https://www.denso-ten.com/jp/ellipse/support/>)

Bluetooth 機器を登録する

Bluetooth 機器は、本機に最大 9 台まで登録できます。

操作手順
MENU →  → Bluetooth
Bluetooth 機器を操作し、本機と接続可能状態にする

ペア設定する にタッチする

- Bluetooth 機器からでもペア設定することができます。



※  をタッチすると接続をキャンセルします。

- Bluetooth の接続履歴は最大 9 台が表示されます。
- 何台か履歴がある場合、ACC ON 時は直近の履歴の機種に接続します。
- 端末により表示内容が異なる場合があります。あらかじめご了承ください。

まず、はじめに

電源を入れる



エンジンスイッチを
ACC または ON にする

エンジンスイッチを
OFF (LOCK) にすると、
本機の電源が切れます。



ワンポイント

- エンジンスイッチが ON の状態では、ナビの電源を切ることができません。

◆オープニング画面



プログラム読み込み画面→
オープニング画面の順に
表示されます。
プログラム読み込み画面
表示中は、本機を操作
しないでください。



ワンポイント

- 起動には 40 秒ほどかかりますが、故障ではありません。

前回、最後に表示していた画面が表示されます。
※初めて電源を ON にしたときはラジオ画面が表示されます。

本体について

◆ AVN-LS01



① リセット穴

先端が尖っているものでこの穴を押すと、バッテリー交換時と同じ様に本体内部情報が一部初期化されます。(→P.71)
※ Bluetooth 通話時とバックカメラ画面のときはメインメニューに戻りません。

② TILT/▲

- ・ディスプレイの角度を調整(→P.18)
- ・メディアの出し入れ(→P.10)
- ・ディスプレイを閉じる(→P.10)

③ ❏ ❏

- ・ラジオやテレビの選局
- ・CD の選曲

◆ AVN-LS01W



④ MENU

- ・メニュー画面を表示
- ・ディスプレイを閉じる(→P.10)

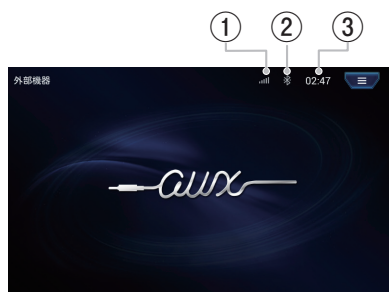
⑤ - +

オーディオやハンズフリーの音量を調整

⑥ 現在地

- ・現在地を表示(→P.14)
- ・ディスプレイを閉じる(→P.10)
- ・Bluetooth 通話画面で押すと、ナビの現在地画面を表示

ステータスバーについて



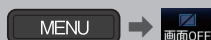
- ① 携帯電話の受信レベル
携帯電話の受信レベルをアンテナの本数で表しています。
- ② Bluetooth の接続状態
 - ・  : Bluetooth が接続されているとき
 - ・  : Bluetooth は ON ですが、未接続状態のとき
 - ・ Bluetooth が OFF のときは非表示です。
- ③ 現在の時刻

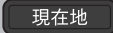
TILT / EJECT 画面について



- ① DISC を挿排するときにタッチ
 - ・ DISC が挿入された後は自動でディスプレイが CLOSE されますのでご注意ください。
 - ・ DISC が未挿入状態のときはアイコンがトーンダウンし選択することができません。
- ② 地図専用 microSD カードを挿排するときにタッチ
microSD カードが未挿入状態のときはアイコンがトーンダウンし選択することができません。
- ③ ディスプレイを CLOSE させるときにタッチ
 または 、 スイッチを押してもディスプレイを CLOSE させることができます。

画面を消す

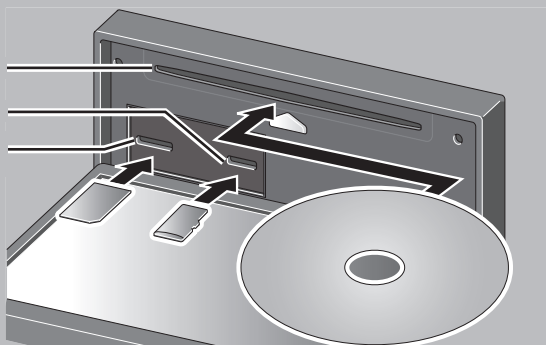


-  /  のいずれかを押すと画面を再表示します。

メディアの出し入れ

TILT/▲ →  DISC /  地図 のいずれかを選択 → メディアを入れる

DISC 差し込み口
microSD 差し込み口
B-CAS カード
差し込み口



ワンポイント

- ディスプレイが OPEN のとき、閉じる場合は「CLOSE」を押してください。
- 地図専用 microSD カードを取り出した状態で、車のバッテリーとの接続が断たれた場合、エンジンスイッチを ACC、または ON にするとメッセージが表示されます。次の手順で地図専用 microSD カードを入れてください。

TILT/▲ →  DISC /  地図 → 地図専用 microSD カードを microSD 差し込み口に入れる

⚠ 注意

- メディアの差し込み途中に、**Close**、**TILT/▲**、**MENU**、**現在地** を押さないようご注意ください。ディスプレイが閉じ、手や指を挟むおそれがあります。
- 本機からメディアを取り出すときは水平方向に引き出してください。ディスクに傷がつき、音とびしたり、B-CAS カードや地図専用 microSD カードが破損したりするおそれがあります。
- メディアを取り出す際には必ず取り出す対象のスイッチを押してください。データが破損するおそれがあります。

⚠ 重要

- メディアが押し出された状態のままディスプレイを閉じないでください。本機およびメディアが破損するおそれがあります。
- microSD 差し込み口に同梱の地図専用 microSD カード以外の microSD メモリーカードを挿入しないでください。
- 地図専用 microSD カードのフォーマット（初期化）は行わないでください。本機がご利用いただけなくなります。



画面を操作する

⚠ 重要

- 画面保護のため、指でタッチしてください。
- ボールペンの先など、先端の硬いものや、とがったもので操作しないでください。故障の原因となります。
- 本機のタッチパネルは静電容量方式を採用していますので、使用時は下記にご注意ください。
 - ・手袋などを着用して操作したり、市販のフィルム等を貼ったりすると、反応しなくなることがあります。
 - ・タッチパネルが濡れた状態もしくは指が濡れた状態では、タッチスイッチが正常に動作しない場合があります。動作異常が起きた場合は、濡れた部分を拭き取り、エンジンスイッチを OFF (LOCK) にし、再度エンジンスイッチを ACC または ON にしてください。
- 本機の近くで強力な電気のノイズを発生する電気機器を使用すると、その影響でタッチ操作不能などの異常が発生する場合があります。その場合、電気機器を遠ざけるか、使用を控えてください。
例) インバータ、イオン発生器など

■ 操作条件について

走行中は安全上の配慮から操作できない機能があります。

安全な場所に停車し、パーキングブレーキをかけてから操作を行ってください。

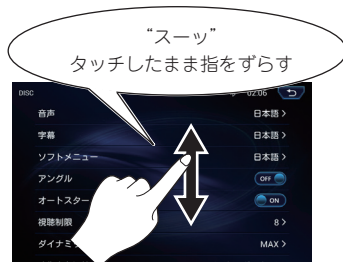
- 操作できないスイッチは色が変わり、選択することができません。

■ タッチ操作



- 画面に表示されるタッチスイッチおよびタブスイッチは、タッチ操作で操作してください。
- 地図画面でタッチ操作すると、タッチした場所が画面の中心となるように地図が動きます。

■ スライド操作



- 画面にタッチしたまま指をずらすと、指の動きにあわせて、画面が動きます。

まず、はじめに

フリック操作



- 画面にタッチし指を軽くはじくように払うと、払った方向に画面が動きます。

ドラッグ操作



- 画面にタッチしたままなぞると、指の動きに合わせて、画面が動きます。

ピンチ操作



- 画面に2本の指をタッチしたまま広げる（ピンチアウト）と、地図が拡大し、狭める（ピンチイン）と、地図が縮小します。

初期設定

まずはじめに、
ナビの操作に必要な初期設定を行います。

オープニング画面が表示されたあと
下記手順 1 へ進んでください。
(はじめに設定しなくてもナビを使えます。)
初期設定で設定しなかった項目は
設定画面(→ P.15)からも設定す
ることができます。

1 車両情報の設定



① **現在地** → **メニュー** → **ナビ設定** → **車両情報設定** にタッチ。

② 各項目を入力。

2 ステアリングスイッチの設定



① **MENU** → **設定** → **システム** → **ステアリングスイッチ** にタッチ。

● 設定方法は、(→ P.28) を参照してください。

② **学習** にタッチ。

3 背景画の設定



① **MENU** → **設定** → **一般** → **背景画切替** にタッチ。

● 設定方法は、(→ P.18) を参照してください。

② **はい** にタッチ。

● 別売のバックカメラが接続されている場合は、手順 4 へ

4 バックカメラの設定

バックカメラの設定は、安全な場所に停車し、必ずエンジンを切ってから行ってください。



① シフトギアを「R」に入れる。

② 画面をタッチし、**ガイド線調整** スイッチを表示させる。

③ **ガイド線調整** にタッチ。

● 設定方法は、(→ P.27) を参照してください。

④ **←** にタッチ。



メニュー画面

MENU を押す



⇒ P.15

オーディオを
OFF にする

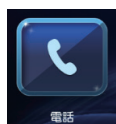
※ この画面では、「MENU」と
「現在地」スイッチのみ機能します。

画面を OFF にする

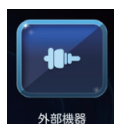
※ オーディオはバック
グラウンドで動作しています。

オーディオメニュー

各オーディオソース画面を表示します。



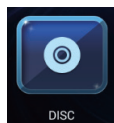
電話をかける・切る・受ける
(→ P.50)



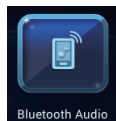
ポータブル機器を再生
(→ P.45)



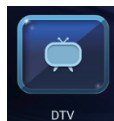
ラジオを受信
(→ P.34)



音楽ディスク / DVD を再生
(→ P.35)
(→ P.37)



Bluetooth 機器に収録した
音楽を再生 (→ P.46)



テレビを受信
(→ P.40)

現在地



を押す

ナビゲーションメニュー

さまざまな方法で目的地を検索・設定します。

ナビゲーションについては、「取扱説明書 [ナビゲーション編](#)」をご参照ください。

設定画面

MENU



にタッチ

◆メニュー画面



◆設定画面



システム

ステアリングスイッチ → P.28

システムアップデート お客様相談窓口

工場出荷時設定 → P.31

バージョン情報 お客様相談窓口

Bluetooth

Bluetooth 接続機器・履歴 → P.25

音量

操作音 → P.20

ナビ音量 → P.20

一般

背景画切替 → P.18

言語設定 → P.30

画質調整 → P.18



クイックガイド

設定



01 ディスプレイ・画面を設定する

ディスプレイの角度を調整する

操作手順

TILT/▲ → お好みの角度を 7 段階で調整



番号	機能
①	お好みの角度(「0」～「+6」)を選択し調整

画質を設定する

操作手順

MENU → **設定** → 「一般」 → **画質調整** → お好みの画質を選択

● 次の項目を設定できます。

- ・明るさ
- ・色の濃さ（映像画面時のみ）
- ・コントラスト
- ・色合い（映像画面時のみ）
- ・バックライト



ワンポイント

- リセットをタッチすると、初期設定値に戻ります。

背景を設定する

メニュー画面の背景を変更できます。

操作手順

MENU → **設定** → 「一般」 → **背景画切替** → お好みの背景を選択 → **はい**



ワンポイント

- 設定を反映させるには、システムの再起動が必要です。**はい** をタッチし、設定を反映させてください。
- 背景の変更は、言語が日本語に設定されているときのみ変更できます。言語が日本語以外に設定されている場合は、背景を変更することはできません。

二画面で表示する

DVD やテレビなどの映像に、地図画面を二画面で表示することができます。

操作手順



番号	機能
①	タッチすると、全画面に映像を表示します。
②	
③	タッチすると、全画面にナビを表示します。

オーディオの音量を調整する

操作手順

、または  を押す



番号

機能

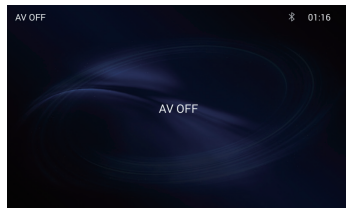
① 音量を下げます。

② 音量を上げます。

機能画面の  をタッチすると、オーディオを OFF（消音）します。

※ オーディオ・映像画面のときにタッチすると、AV を OFF にします。（以下の画面を表示）

③



スイッチの操作音の ON/OFF を切り替える

操作手順

 →  →  →

ボタンをタッチし、ON/OFF を切り替える



音声案内の音量を調整する

操作手順

 →  →  →

つまみをスライドし、音量を調整する



ハンズフリーの音量を調整する

操作手順

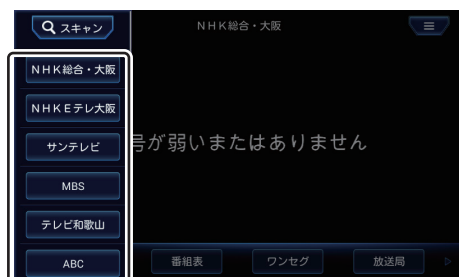
、または  を押す

03 オーディオの設定を変更する

テレビのホームプリセットを設定する

初めてテレビを起動したとき

操作手順



受信した放送局

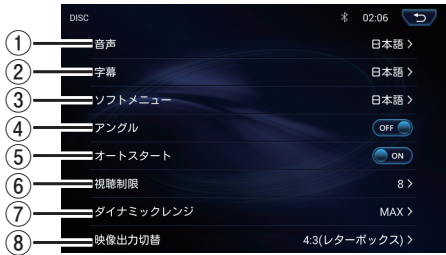


設定

オーディオの設定を変更する

DVD 初期設定を変更する

- ☒ 操作の前に
- DVD を挿入しないと初期設定を変更することができません。
 - ディスクによって設定が反映されないことがあります。



番号	機 能
①	ディスクに複数の音声が入力されている場合、設定できます。
②	ディスクに複数の字幕が入力されている場合、設定できます。
③	ディスクに複数のメニューの表示言語が入力されている場合、設定できます。
④	アングルが切り替え可能な場合で、ON に設定した場合、画面に「ビデオマーク」のマークを表示します。
⑤	ON に設定した場合、走行中にディスクメニューを自動で実行し、本編を再生します。

番号	機 能						
⑥	暗証番号を入力することで、成人向けの内容や暴力シーンなど、子供に見せたくないディスクの視聴制限レベルを設定します。 <table><tr><td>レベル1</td><td>子供向けの DVD ソフトのみを再生（一般向けと成人向けの DVD ソフトの再生を禁止）</td></tr><tr><td>レベル2～7</td><td>子供向けと一般向けの DVD ソフトのみを再生（成人向けの DVD ソフトの再生を禁止）</td></tr><tr><td>レベル8 (初期設定値)</td><td>すべての DVD ソフトを再生</td></tr></table>	レベル1	子供向けの DVD ソフトのみを再生（一般向けと成人向けの DVD ソフトの再生を禁止）	レベル2～7	子供向けと一般向けの DVD ソフトのみを再生（成人向けの DVD ソフトの再生を禁止）	レベル8 (初期設定値)	すべての DVD ソフトを再生
レベル1	子供向けの DVD ソフトのみを再生（一般向けと成人向けの DVD ソフトの再生を禁止）						
レベル2～7	子供向けと一般向けの DVD ソフトのみを再生（成人向けの DVD ソフトの再生を禁止）						
レベル8 (初期設定値)	すべての DVD ソフトを再生						
⑦	音声ダイナミックレンジを設定します。 <table><tr><td>MAX</td><td>音声の最大値と最小値の比が最大</td></tr><tr><td>STD</td><td>音声の最大値と最小値の比が中間</td></tr><tr><td>MIN</td><td>音声の最大値と最小値の比が最小</td></tr></table>	MAX	音声の最大値と最小値の比が最大	STD	音声の最大値と最小値の比が中間	MIN	音声の最大値と最小値の比が最小
MAX	音声の最大値と最小値の比が最大						
STD	音声の最大値と最小値の比が中間						
MIN	音声の最大値と最小値の比が最小						
⑧	映像出力を設定します。 <table><tr><td>16:9 (ワイド)</td><td>通常のワイドサイズで表示</td></tr><tr><td>4:3 (レターボックス)</td><td>上下両端を黒く表示</td></tr><tr><td>4:3 (パンスキャン)</td><td>左右両端がカットされた映像</td></tr></table>	16:9 (ワイド)	通常のワイドサイズで表示	4:3 (レターボックス)	上下両端を黒く表示	4:3 (パンスキャン)	左右両端がカットされた映像
16:9 (ワイド)	通常のワイドサイズで表示						
4:3 (レターボックス)	上下両端を黒く表示						
4:3 (パンスキャン)	左右両端がカットされた映像						

- ※ ①②③④⑤⑥ DVD-VIDEO のみ
- ※ 視聴制限の暗証番号の初期設定値は「0000」です。
- ※ オートスタートを「ON」に設定してもディスクやディスクメニューの操作により本編を再生しないことがあります。

音質を調整する

音質、音量バランスを調整することにより、最適な音響空間を作り出すことができます。

操作手順

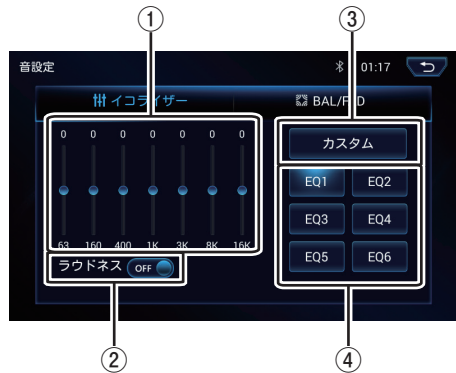
MENU → オーディオソースを選択
→ [メニューアイコン] → 音設定 → 設定したい項目
を選択

イコライザーを選択する

あらかじめ設定されているイコライザーを選択し、好みの音質に設定できます。

操作手順

「イコライザー」→ イコライザーを調整



番号	機能
①	音程を表示
②	ラウドネスの ON / OFF を切り替え
③	グラフィックイコライザーを設定
④	EQ1 : 初期設定値 EQ2 : ポップモード EQ3 : ロックモード EQ4 : クラシックモード EQ5 : ジャズモード EQ6 : ミュージカルモード

※「EQ1」～「EQ6」の各モードを表示しているときに、①を調整すると「③カスタム」の設定に切り替わります。

オーディオの設定を変更する

— グラフィックイコライザーを設定する —

操作手順

調整したいバンドを選択 →
つまみをスライドさせて調整 →
バンドごとに設定を繰り返す（前の手順） →
「カスタム」に調整したイコライザーが
記憶される



番号	中心周波数 (Hz) / 機能
①	各周波数域において、±7dB の範囲でカスタマイズすることができます。



ワンポイント

- 外部入力機器（VTR 機器、ポータブルオーディオ機器など）を接続する場合、外部入力機器の EQ 設定レベルを高くしていると音が割れることがあります。この場合は、EQ 設定レベルを低くしてください。

BAL / FAD（音量バランス）を設定する

左右（Balance）・前後（Fader）スピーカの音量レベルを調整します。

操作手順

「BAL / FAD」 → 音量バランスを設定する



中心のつまみ

番号	中心周波数 (Hz) / 機能
①	Balance/Fader を調整※
②	Balance 値を表示
③	Fader 値を表示
④	Balance/Fader 値を「0」に戻す

※ 中心のつまみをスライドさせて調整することも可能です。

※ 上下左右の△▽◀▶スイッチにタッチでも Balance/Fader の調整が可能です。

04 Bluetooth 機器を設定する

Bluetooth 機能について



操作の前に

- 使用できる Bluetooth 機器の仕様については、「Bluetooth の仕様」(→ P.66)をご覧ください。

Bluetooth の無線通信機能を使って、次の機能を利用できます。

<ハンズフリー>

Bluetooth 対応のスマートフォンや携帯電話を直接操作せずに、電話機能を使用できます。(→ P.48)

※本書では、ハンズフリーに使用する Bluetooth 機器を「携帯電話」の名称で記載します。

<Bluetooth Audio>

Bluetooth 機器に収録されている音楽を再生できます。(→ P.46)

- 各機能をご利用いただくには、Bluetooth 機器(スマートフォン・携帯電話・ポータブル機など)を本機に登録し、接続する必要があります。



ワンポイント

- 動作確認済の携帯電話の機種については、ECLIPSE ホームページをご覧ください。「お客様サポート」→「Bluetooth 携帯電話適合情報」(<https://www.denso-ten.com/jp/eclipse/support/>)

Bluetooth 機器を登録する

Bluetooth 機器は、本機に最大 9 台まで登録できます。

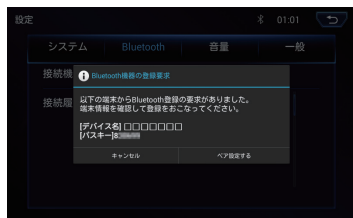
操作手順



Bluetooth 機器を操作し、本機と接続可能状態にする

ペア設定する にタッチする

- Bluetooth 機器側からでもペア設定することができます。



※ **キャンセル** をタッチすると接続をキャンセルします。

- Bluetooth の接続履歴は最大 9 台が表示されます。
- 何台か履歴がある場合、ACC ON 時は直近の履歴の機種に接続します。
- 端末により表示内容が異なることがあります。あらかじめご了承ください。

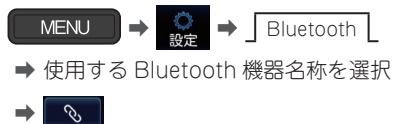


設定

Bluetooth 機器を設定する

接続する Bluetooth 機器を変更する

操作手順



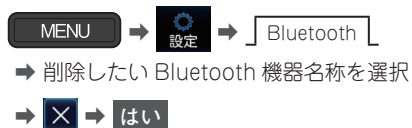
Bluetooth 機能の接続を切る

操作手順



登録した Bluetooth 機器の登録を削除する

操作手順



05 外部機器を設定する

バックカメラを設定する (別売)

ガイド線を調整する

⚠ 警告

- 車を降りて目印をつけるときは、必ずエンジンを切ってください。
- ガイド線を調整するときは、安全な場所に停車してください。

✓ 操作の前に

- 距離はあくまで推奨です。
ガイド線を表示する場合は、必ず車に合わせた調整を行ってください。

操作手順

1. シフトギアを「R」に入れます。

2. 画面をタッチし、**ガイド線調整**スイッチを表示させます。



3. **ガイド線調整** スイッチにタッチします。

4. 下図の四角で囲ってある上下左右の4点をタッチし、ガイド線を調整します。



5. 調整が終わったら **←** にタッチします。
設定し直す場合は **ガイド線調整** を長押ししてください。

- ガイド線調整の目安
赤色：最後部より 50cm の位置
緑色：最後部より 200cm の位置
黄色：車幅 + 約 20cm



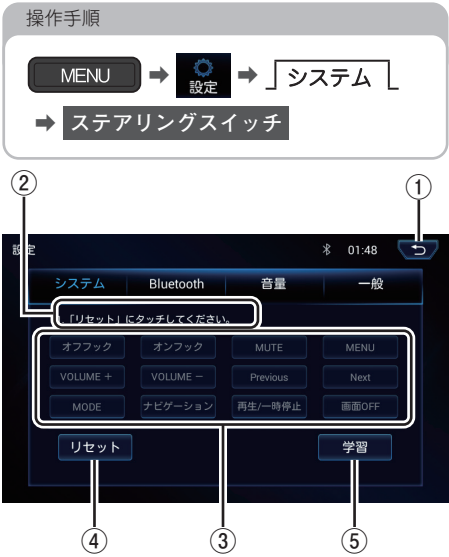
設定

外部機器を設定する

ステアリングスイッチを設定する

ステアリングスイッチ非装着車の場合、オーディオの主要機能やハンズフリーの音量調整をステアリングスイッチで操作できます。

- ☒ 操作の前に
- 対応車種については、ECLIPSE ホームページをご覧ください。
「お客様サポート」→
「車種別適合ジャストフィットガイド」
(<https://www.denso-ten.com/jp/eclipse/support/>)



番号	内 容
①	前画面に戻る
②	状態／設定画面の案内文 ステアリングスイッチに設定可能な機能スイッチ
③	オフフック ・画面に  が表示されているときに押すと、電話をかける ・着信時に押すと、電話を受ける

番号	内 容
	オンフック ・ 通話中に押すと、電話を切る ・ 着信時に長押しすると、着信を拒否
	MUTE 押す毎にオーディオの音声を消音／消音解除
	MENU メインメニューを表示
	VOLUME + VOLUME - ・ 押す毎に 1 ステップずつ音量を変更 ・ 長押しすると、押し続けている間、音量が連続して変化
③	Previous Next ・ 押す毎に 1 ステップずつ曲／ファイルを変更 ・ 長押しすると、押し続けている間、曲／ファイルが連続して変化
	MODE 押す毎にモードを切り替え ラジオ→Bluetoothオーディオ→外部機器→DTV→DISC→地図→ラジオに戻る ※ Bluetooth が未接続および DISC が未挿入の場合はそのモードはスキップされ切り替わります。
	ナビゲーション ナビの現在地画面を表示
	再生／一時停止 音楽や動画を再生／一時停止
	画面 OFF 画面を OFF にする
④	再設定開始
⑤	ステアリングスイッチの設定を完了

-  ワンポイント
- 車種により、「ステアリング SW 1」ケーブルで接続して設定できない場合があります。設定できない場合は「ステアリング SW 2」ケーブルで接続してください。
 - 車種により対応できないキーがあります。

機能を割り当てる

ステアリングスイッチの動作を手動で機能を割り当て、本機に記憶させます。

ステアリングスイッチの設定画面の案内文に従い、機能スイッチを割り振ってください。

操作手順

1. **リセット** にタッチしてください。
 2. ステアリングスイッチの設定したい機能のスイッチを押してください。
 3. 設定したい機能項目にタッチしてください。
 4. ステップ 2、3 を繰り返し、すべての設定が完了しましたら **学習** にタッチしてください。
 5. 学習が完了しました。
設定し直す場合は **リセット** にタッチしてください。
- ステップ 2、3 を繰り返し操作することにより多数のスイッチが設定できます。
 - ステアリングスイッチは最大 12 個の機能を設定できます。上記の設定方法に従い、それぞれ設定してください。
 - 設定を間違えた場合には、**リセット** スイッチを再度押してはじめてから設定してください。

設定を初期化する

操作手順



操作手順

MENU



設定

一般

言語設定

設定を確認・変更したい言語を選択



●次の言語に設定を確認・変更できます。

番 号	言 語
①	日本語
②	English
③	中文简体
④	中文繁體
⑤	韓国語



ワンポイント

- 各言語のタッチスイッチをタッチすると、再起動が始まります。再起動には 40 秒ほどかかりますが故障ではありません。
- 背景画 2 以外を選択している状態で、日本語以外の言語を設定した場合は、システムの再起動の際、自動的に背景画 2 に変更されます。

☒ 操作の前に

- 初期化された内容は元に戻すことができません。
- Bluetooth 機器を登録している場合は登録が削除されますので再度登録を行ってください。(→ P.25)

操作手順



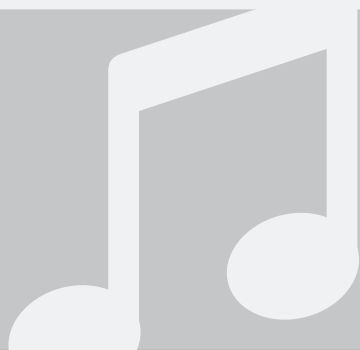
項 目	初期化される内容
地図画面	・ 地図の向き ・ 縮尺設定 ・ 設定した地図表示設定 ・ 設定した地図色設定 ・ 設定した案内ルート色 ・ 設定した自転車位置マーク
メモリ地点	・ 登録したメモリ地点 ・ 登録した自宅 ・ 登録した迂回メモリ地点 ・ メモリ地点移行用パスワード
目的地履歴	目的地を設定したときに自動で記憶された地点
前回出発地	前回案内時の出発地点
目的地案内	・ 設定中の目的地 ・ 目的地の案内中断 / 再開
走行軌跡	保存した走行軌跡
ルート学習	ルート学習の結果
フリーワード検索履歴	フリーワードで検索した単語
周辺施設表示	設定したジャンル
ナビ詳細設定	ナビ詳細設定で変更した内容
オーディオソース	・ 選択したオーディオソース ・ 設定した音量
音設定	設定した音質設定値

項 目	初期化される内容
フリックによるオーディオ操作	・ 映像全画面でのフリック操作 ・ 説明メッセージの再表示設定
ラジオ	プリセットスイッチに記憶した周波数
CD	・ リピート / ランダムの再生状態 ・ ラスト再生位置
DVD	・ 各種切替画面で変更した内容 ・ 初期設定画面で変更した内容 ・ ラスト再生位置
Bluetooth Audio	・ リピート / ランダムの再生状態 ・ ラスト再生位置 ・ 接続したポータブル機器の情報
電話 (ハンズフリー機能)	・ ハンズフリー関連の設定 ・ 編集項目設定
設定	設定画面で変更した内容
カメラ	バックカメラの設定
画質調整	画質調整画面で調整した内容
言語	言語設定



設定

オーディオ



01 ラジオを聞く

ラジオを聞く

操作手順

MENU



→ 各操作を行う



番号	機能
①	受信した放送局 ※放送局をプリセットスイッチに記憶する場合は、長押しして下さい。 ※左右にスライドさせて記憶している放送局を選局できます。 ※最大 12ch 設定することができます。
②	受信している放送局
③	受信した放送局 AM/FM のモード切り替え ※ AM:522kHz ~ 1629kHz、9kHz ずつ切り替えて放送局を受信 ※ FM:76.0MHz ~ 95.0MHz、0.1kHz ずつ切り替えて放送局を受信
④	・タッチするとサーチが始まり、選局した放送局を自動的に保存 ・サーチ中にもう一度タッチするとサーチを中止
⑤	機能画面を表示 ・ 音設定 : 音質を設定することができます。(→ P.23) (→ P.24) ・ AV OFF : オーディオを OFF にします。
⑥	・長押しすると自動サーチが始まり、受信すると自動的に中止 ・サーチ中にもう一度タッチするとサーチを中止
⑦	- 音量を下げます。
⑧	+ 音量を上げます。

音楽ディスクを聞く

ディスクを挿入すると自動再生されます。

操作するには以下の手順で DISC 操作画面を表示させ、操作してください。

操作手順

MENU →  → 各操作を行う

●ディスクを挿入していない場合、文字表記が暗くなり、タッチしても動作しません。



オーディオ

番号	機能
①	※カバーアートを表示する機能はありません。
②	曲 / ファイル名
③	アーティスト名
④	アルバム名
⑤	機能画面を表示 ・ 音設定 ：音質を設定することができます。(→ P.23) (→ P.24) ・ AV OFF ：オーディオを OFF にします。
⑥	シークバー ・ 再生中のディスクの時間情報を表示 ・ タッチしながら左右にスライドさせ再生位置を調整可能

※ ②、③、④については「Unicode」文字フォーマットのみ正常に表示します。その他のフォーマットを使用した場合、文字化けすることがあります。あらかじめご了承ください。

音楽ディスクを聞く

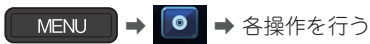
番号	機 能
⑦	 をタッチすると、 ・音楽ディスクの場合 (1) 再生中の曲をリピート再生 (2) もう一度タッチすると、リピート再生を解除 ・MP3/AAC の場合 - タッチする毎にリピート再生を次のように変更 - 再生中の音楽ディスク内の全てのフォルダ（アルバム）をリピート再生→再生中のフォルダをリピート再生→再生中のファイル（曲）をリピート再生→リピート再生を解除 ※ リピートスイッチをタッチするとシャッフル再生を解除
⑧	 をタッチすると、 ・音楽ディスクの場合 (1) ディスク内の全ての曲をシャッフル再生 (2) もう一度タッチすると、シャッフル再生を解除 ・MP3/AAC の場合タッチする毎にシャッフル再生を次のように変更 再生中の音楽フォルダ内の全てのフォルダ（アルバム）をシャッフル再生→シャッフル再生を解除
⑨	 をタッチすると、 ・曲リストを表示（音楽ディスクのみ） ・フォルダリスト表示（MP3/AAC のみ）
⑩	 をタッチすると一時停止 「再生」をタッチすると再生
⑪	 DOWN スイッチ ・1 回押すと、前のファイル（曲）に切り替え ・長押しすると、ファイル（曲）を早戻し
⑫	 UP スイッチ ・1 回押すと、次のファイル（曲）に切り替え ・長押しすると、ファイル（曲）を早送り
⑬	 音量を下げます。
⑭	 音量を上げます。

DVD を見る

ディスクを挿入すると自動再生されます。

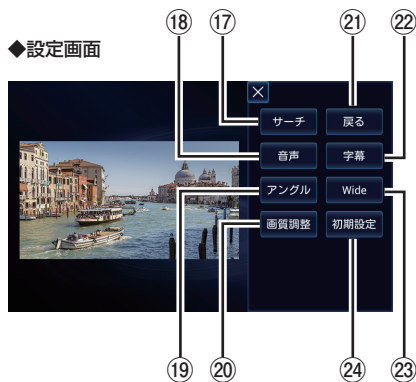
操作するには以下の手順で DISC 操作画面を表示させ、操作してください。

操作手順



●ディスクを挿入していない場合、文字表記が暗くなり、タッチしても動作しません。

操作画面 (VIDEO モード)



オーディオ

番号	機能
①	 をタッチすると、メニュー画面を表示
②	 をタッチすると、トップメニューを表示     で 項目を選択し、  を押して決定
③	全画面の映像
④	ディスクタイトルを表示 ※ディスクタイトルがない場合、 「UNKNOWN」を表示
⑤	タイトル番号
⑥	チャプター番号

番号	機能
⑦	機能画面を表示 ・ 音設定 : 音質を設定することができます。 (→ P.23) (→ P.24) ・ ナビ+AV : AV とナビを二画面で表示することができます。(→ P.19) ・ AV OFF : オーディオを OFF にします。
⑧	シークバー ・ 再生中のディスクの時間情報を表示 ・ タッチしながら左右にスライドさせ再生位置を調整可能
⑨	 をタッチすると、ディスクの再生を停止
⑩	・  をタッチすると一時停止 ・  をタッチすると再生

DVD を見る

番号	機 能	番号	機 能
⑪	 - 一回押すと、前のチャプターに戻る - 長押しすると、映像を早戻し - 一時停止中に1回押すと、前のチャプターに切り替え - 一時停止中に長押しすると、映像を早戻し	⑳	 をタッチすると、画質調整画面を表示し、次の項目を設定できます。 - 色合い（映像画面時のみ） - 色の濃さ（映像画面時のみ） - コントラスト - 明るさ
⑫	 - 一回押すと、次のチャプターに切り替え - 長押しすると、映像を早送り - 一時停止中に1回押すと、次のチャプターに切り替え - 一時停止中に長押しすると、映像を早送り	㉑	 をタッチすると、ディスクのあらかじめ決められた位置から再生
⑬	 音量を下げます。	㉒	 をタッチすると、 - ディスクに複数の字幕が収録されている場合、字幕を切り替えて表示  をタッチする毎に字幕言語を切り替え  をタッチすると、字幕なし
⑭	 音量を上げます。	㉓	 をタッチすると、画面サイズを切り替え 「Normal」：両端を黒く表示 「Wide 1」：左右方向へ均等に拡大して表示 「Wide 2」：上下方向へ均等に拡大して表示 ※ ディスクにより切り替えできないことがあります。あらかじめご了承ください。
⑮	 をタッチすると、再生中のチャプターをリピート再生 もう一度タッチすると、リピート再生を解除	㉔	 をタッチすると、初期設定画面を表示 詳細は（→ P.22 ）参照。
⑯	カメラアングルをサポートしているときに  を表示		
⑰	 をタッチすると、入力画面を表示し、タイトル番号を指定してディスクを再生		
⑱	 をタッチすると、 - ディスクに複数の音声が入力されている場合、音声を切り替えて再生 - タッチする毎に音声を切り替え		
㉑	 をタッチすると、 - ディスクに複数のアングルが収録されている場合、アングルを切り替えて表示 - アングルが切り替え可能な場合は  を表示 - タッチする毎にアングルを切り替え		

操作画面 (VR モード)



◆ 設定画面



番号	機 能
①	をタッチすると、次のプログラムに切り替え
②	をタッチすると、プログラムの頭出し 連続してタッチすると、前のプログラムに 切り替え、「設定画面」を表示
③	全画面の映像
④	ディスクタイトルを表示 ※ディスクタイトルがない場合、 「UNKNOWN」を表示
⑤	タイトル番号
⑥	チャプター番号
⑦	機能画面を表示 → 設定 で「設定画面」を表示
⑧	シークバー ・再生中のディスクの時間情報を表示 ・タッチしながら左右にスライドさせ 再生位置を調整可能
⑨	をタッチすると、ディスクの再生を停止
⑩	をタッチすると一時停止 「再生」をタッチすると再生

番号	機 能
⑪	 ・一回押すと、前のチャプターに戻る ・長押しすると、映像を早戻し ・一時停止中に1回押すと、前のチャプター に切り替え ・一時停止中に長押しすると、映像を早戻し
⑫	 ・一回押すと、次のチャプターに切り替え ・長押しすると、映像を早送り ・一時停止中に1回押すと、次のチャプター に切り替え ・一時停止中に長押しすると、映像を早送り
⑬	 音量を下げます。
⑭	 音量を上げます。
⑮	各種設定を行います。 詳細は、(→ P.38 ⑪～⑮) 参照

04 テレビを見る

緊急警報放送（EWS）を受信した場合は

EWS（Emergency Warning System）とは、緊急警報信号を送信し、地震や津波などの情報をお知らせする放送です。緊急警報放送は、警戒宣言、津波警報、知事からの要請があった場合に放送されます。緊急警報放送を受信した場合、メッセージが表示されます。OK または視聴するにタッチすると緊急警報放送をご覧いただけます。

こんなメッセージが表示されたときは

次のようなメッセージが表示された場合、原因と処置を参考にもう一度確認してください。

メッセージ	原因	処置
信号が弱いまたはありません	デジタルテレビの受信エリア外にいるため。	デジタルテレビを受信できるエリアに移動してください。
	チャンネルを記憶した地域と異なる場所にいるため。	放送局リストから スキャン を行ってください。（→ P.42）
B-CAS カードが入っていません	B-CAS カードが挿入されていないため。	B-CAS カードを正しく挿入してください。

テレビを見る

操作手順

MENU



→ 各操作を行う

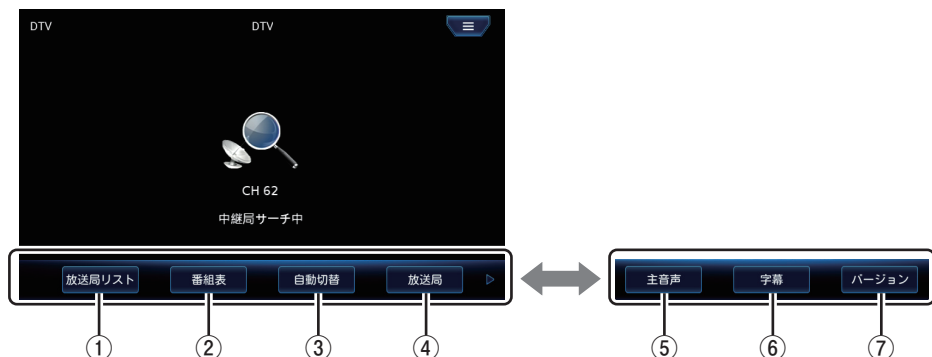
- DTV 信号を受信していない場合、「信号が弱いまたはありません」と表示されます。



オーディオ

番号	機能
①	映像
②	現在、映し出されている放送局名称を表示
③	機能画面を表示 ・ 音設定 : 音質を設定することができます。(→ P.23) (→ P.24) ・ ナビ +AV : AV とナビを二画面で表示することができます。(→ P.19) ・ AV OFF : オーディオを OFF にします。
④	放送局を切り替え
⑤	- 音量を下げます。
⑥	+ 音量を上げます。
⑦	各機能スイッチを表示 (→ P.42) ◀ と ▶ で各機能スイッチを左右にスライドします。

各機能スイッチを操作する



番号	機 能
①	放送局リスト をタッチすると以下の画面を表示します。 タッチするとスキャン画面を表示し、スキャンを開始します 受信した放送局
②	番組表 をタッチすると以下の画面を表示します。 タッチすると下に下がります タッチすると上に上がります タッチすると番組情報を表示します タッチするとDTV画面に戻ります ※番組表に表示される内容と実際の放送が異なる場合があります。

番号	機 能
③	自動切換 をタッチし、地デジの受信モードを設定します。 ・ 自動切換 : 地上デジタル TV が受信できない状態になると、自動でワンセグ放送に切り替え（受信可能になると、再び地上デジタル TV 放送に切り替わります。） ・ 地デジ : 常に地上デジタル TV 放送を受信します ・ ワンセグ : 常にワンセグ放送を受信します
④	放送局 をタッチすると放送局を表示
⑤	主音声 / 副音声 をタッチすると放送中の番組が複数の音声を提供している場合、タッチする毎に、音声を切り替え
⑥	字幕 をタッチすると放送中の番組が字幕を提供している場合、タッチする毎に、字幕表示の ON / OFF を切り替え
⑦	バージョン をタッチするとバージョン情報を表示



テレビを見る

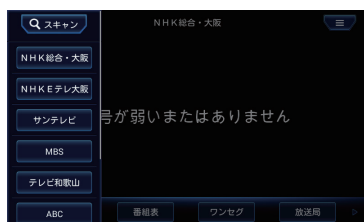
番組を選ぶ

番組はプリセットスイッチ以外にも次の方法で選ぶことができます。

操作手順



→ 放送局を選択



◆放送局リスト画面

05 AUX を聞く

ポータブルオーディオ機器を AUX 入力 (RCA) 端子に接続して音楽を再生することができます。



操作の前に

- 外部入力機器を接続するには付属の「AUX コード」をご利用ください。
- 外部機器を接続 / 取りはずすときは、次のことを確認してください。
 - ・ 外部機器の電源が切れていること
 - ・ オーディオソースが外部入力以外になっていること

操作手順

「AUX IN_L」、「AUX IN_R」を外部機器に接続 →  →  → 完了



オーディオ

番号	機 能
①	映像
②	機能画面を表示 ・ 音設定 : 音質を設定することができます。(→ P.23) (→ P.24) ・ AV OFF : オーディオを OFF にします。
③	操作できません。
④	 音量を下げます。
⑤	 音量を上げます。

06 Bluetooth オーディオを聞く

Bluetooth 機器を接続する

Bluetooth 機器を接続するには、Bluetooth 機器を本機に登録する必要があります。接続の前に登録作業（→ P.25）を行ってください。

本機から接続する

操作手順

MENU → Bluetooth Audio → はい



Bluetooth 機器を接続可能な状態にする →
接続したい Bluetooth 機器名称を選択 →
接続方法を選択 →

Bluetooth 機器から接続する

操作手順

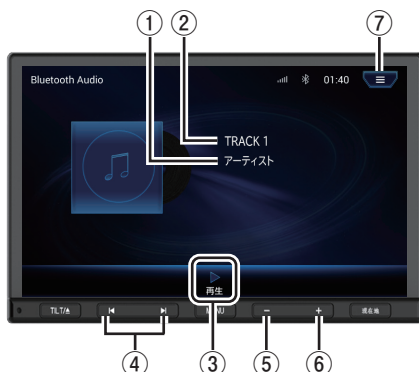
Bluetooth 機器を接続可能な状態にする →
Bluetooth 機器の指示にしたがって接続する

操作画面

操作手順

MENU → Bluetooth Audio → 以下の画面を表示

- デバイスと接続していない場合、「Bluetooth が接続されていません Bluetooth を接続しますか?」と表示されます。



番号	機能
①	アーティスト名 *
②	曲名 *
③	再生 / 一時停止
④	曲送り
⑤	 音量を下げます。
⑥	 音量を上げます。
⑦	設定画面を表示 ・ 音設定 : 音質を設定することができます。 （→ P.23）（→ P.24） ・ AV OFF : オーディオを OFF にします。

※ 表示しないこともあります。あらかじめ、ご了承ください。

電話を使う
(ハンズフリー)



ハンズフリーについて



操作の前に

- 同梱の「ハンズフリーマイク」が接続されていないと通話することができません。



ワンポイント

- 携帯電話の設定によっては、Bluetooth 接続後にダイヤルロックがかかることがあります。携帯電話のオートロック機能を解除してください。
- 携帯電話の三者通話を契約している場合は、携帯電話本体で三者通話を解除してからお使いください。
- 本機は、割り込み通話には対応していません。

表示されるアイコンについて



番号	内容
①	上図の設定画面を表示
②	履歴データを表示
③	電話帳を同期している場合、電話帳を表示  ・ 文字入力で連絡先を検索できます

番号	内容
③	 ・ 電話帳の編集はできません
④	接続機器の受信レベル
⑤	Bluetooth 機器の接続状態 (→ P.9)
⑥	機能画面を表示 ・ AV OFF : オーディオを OFF にします。
⑦	Bluetooth の ON / OFF を切り替え
⑧	本機の名称 ※名称部分をタッチして修正できます。
⑨	ペアリングされたデバイス
⑩	接続機器と接続履歴を表示  ・  をタッチすると接続解除 ・  をタッチすると再接続 ・  をタッチすると履歴削除
⑪	電話帳自動転送の ON / OFF を切り替え
⑫	以下の画面を表示  ・ 番号を入力し、  をタッチすると電話を掛けます ※  をタッチすると、一文字削除します。長押しすると、全削除します。

電話帳データについて

登録される情報の種類や文字数、メモリ件数は、携帯電話によって異なります。
本機と接続している携帯電話の電話帳のみ表示できます。

携帯電話の電話帳データ転送について

携帯電話に登録されている電話帳データを、本機に転送できます。



操作の前に

- 転送する場合はバッテリー上がり防止のため、エンジンスイッチを ON にした状態で行ってください。



ワンポイント

- 電話帳データを転送するときは、次のような制限があります。
 - ・ 名称・名称読みは機種によって、転送されないことや、正しく表示されないことがあります。
 - ・ シークレットメモリは転送されませんが、機種によっては転送される場合があります。
 - ・ 携帯電話に登録しているグループ名は転送されません。
 - ・ 本機に表示される電話帳アイコンは携帯電話の情報を基に自動で付与されます。携帯電話の機種や使用環境によっては、すべて同じアイコンが表示されます。
 - ・ 機種によっては、携帯電話の暗証番号および認証パスワードの入力を求められることがあります。この場合、認証パスワードは "0000" を入力してください。
- 一括転送可能な機種は、次のような特徴があります。
 - ・ 転送には 10 分程度かかる場合があります。



電話を使う(ハンズフリー)

02 電話をかける・切る・受ける

電話をかける

本書では例として電話帳からかける方法を記載しています。

操作手順



電話相手を選択

- デバイスと接続していない場合、「Bluetooth が接続されていません Bluetooth を接続しますか?」と表示されます。

- 次の方法でも電話をかけることができます。

スイッチ	機 能
「キーパッド」	電話番号を入力して電話をかける
「履歴」	発信 / 着信履歴から電話をかける

電話を切る

次ページの「操作画面（着信中）」および「操作画面（通話中）」を参照してください。

電話を受ける

次ページの「操作画面（着信中）」および「操作画面（通話中）」を参照してください。

操作画面（着信中）



番号	機能
①	アドレス帳に登録されている名称 ※ アドレス帳に登録されていなければ何も表示されません。 ※ 言語または文字コードにより表示されないことがあります。あらかじめご了承ください。
②	着信相手の電話番号を表示
③	 をタッチすると、電話を受ける
④	 をタッチすると、電話を切る

操作画面（通話中）



番号	機能
①	 をタッチすると、通話を終了
②	 をタッチすると、通話を相手に聞こえないようにする
③	 をタッチすると、以下のキーパッドを表示 
④	 をタッチすると、本機から携帯へ通話を転送 ※ 音量は本機の音量調整スイッチで調整できます。(→ P.20) ※ 通話中に  を押すと、ナビの現在地画面を表示 ※ 通話中にシフトギアを「R」に入れるとバックカメラ映像のみ表示します。 バックカメラの動作は(→ P.54)を参照



外部機器をつなげる



01 バックカメラを使う

バックカメラについて

⚠ 注意

- バックカメラは、障害物等を確認するための補助手段として使用してください。
- ディスプレイだけを見ながら後退することは絶対にしないでください。必ずルームミラー、ドアミラーを併用し、後方および周囲の安全を十分確認してください。
- バックカメラの映像はバックミラーやサイドミラーで見るのと同じ左右反転させた映像です。また、車により見え方が異なります。十分にご注意ください。

⚠ 重要

- 高圧洗車機を使用する場合、バックカメラ、またはバックカメラの周囲に直接ノズルを向けることは避けてください。バックカメラが脱落するおそれがあります。

バックカメラを使う

別売のバックカメラを装着した場合、シフトギアを「R」に入れると、ディスプレイに後方のカメラ映像を映します。



- シフトギアを「R」以外へ入れるとバックカメラの映像を解除します。

⚠ 注意

- バックカメラの映像表示中は全てのスイッチ操作ができません。
- バックカメラ未接続状態でシフトギアを「R」に入れると、直前に表示されていたメニューが継続されます。

ガイド線を表示する

操作手順

1. シフトギアを「R」に入れます。



2. バックカメラの映像が表示されている状態で画面をタッチし、**ガイド線表示**スイッチを表示させます。



3. **ガイド線表示** スwitchにタッチします。



4. バックカメラの映像にガイド線が表示されます。



⚠ 注意

- ガイド線が表示されている状態で **ガイド線表示** をタッチすると、ガイド線の表示を解除します。
- 操作する場合、ブレーキを踏んだ状態もしくは、パーキングブレーキを引いた状態で行ってください。



外部機器をつなげる

02 ステアリングスイッチを使う

オーディオ・ハンズフリー機能共通の操作

スイッチ名称	スイッチ	機 能
音量スイッチ	(+)・(-)	・押すごとに1ステップずつ音量を変更 ・長押しすると、押し続けている間、音量が連続して変化

オーディオ機能の操作

共通操作

スイッチ名称	スイッチ	機 能
モード切替スイッチ	(MODE)	押すごとにモードを切り替え ラジオ→(Bluetooth オーディオ) * →外部機器→ DTV→(DISC) * →地図→ラジオに戻ります。 ※再生、または視聴できない場合は、切り替わりません。
ミュートスイッチ	(MUTE)	押すごとにオーディオの音声を消音 / 消音解除

各オーディオ機能の操作

操作項目	スイッチ名称	スイッチ	機 能
ラジオ	選局スイッチ	(ハ)・(V)	・押すごとに、プリセットスイッチに記憶させた放送局を切り替え ・長押しすると、受信中の周波数に一番近い放送局を自動で選局
CD	選曲スイッチ	(ハ)	・長押しすると、押し続けている間、曲 / ファイルが連続して変化
		(V)	・曲の頭出し ・連続で押すと、前の曲に切り替え
Bluetooth Audio	選曲スイッチ	(ハ)	・次の曲 / ファイルに切り替え ・押し続けると、曲 / ファイルを早送り
		(V)	・曲 / ファイルの頭出し ・連続で押すと、前のファイルに切り替え ・押し続けると、曲 / ファイルを早戻し
テレビ	選局スイッチ	(ハ)・(V)	・押すごとに、プリセットスイッチに記憶させた放送局を切り替え
DVD	選曲スイッチ	(ハ)	次のチャプターに切り替え
		(V)	・チャプターの頭出し ・連続で押すと、前のチャプターに切り替え

ハンズフリー機能の操作

スイッチ名称	スイッチ	機 能
オフフック	()	・画面に  が表示されているときに押すと、電話をかける ・着信時に押すと、電話をとる
オンフック	()	・通話中に押すと、電話を切る ・着信時長押しすると、着信を拒否
オンフック / オフフック	(TEL)	・画面に  が表示されているときに押すと、電話をかける ・着信時に押すと、電話をとる ・通話中に押すと、電話を切る ・着信時長押しすると、着信を拒否



外部機器をつなげる

ご参考



01 対応メディア・データの仕様

再生できる圧縮ファイルと対応メディア

以下の表に「○」が表示されているデータは、再生できます。

<音楽ファイル>

音声形式	ファイル拡張子	CD-R/RW	DVD ± R/RW
MP3	mp3	○	○
AAC-LC ※	m4a	○	○

※ DRM : Digital Rights Management (デジタル著作権管理) システムの AAC ファイルやプロテクト録音 (ライセンス管理) された AAC ファイルは再生できません。

再生できる圧縮ファイルの仕様について

音楽ファイル



操作の前に

- 再生可能なファイル容量は、1 ファイルにつき FAT32 / 2GB までです。

■ MP3 ファイル

フォーマット	MPEG1 Audio Layer Ⅲ、MPEG2 Audio Layer Ⅲ
サンプリング周波数 (kHz)	・ MPEG1 Audio Layer Ⅲ :31/44.1/48 ・ MPEG2 Audio Layer Ⅲ :16/22.05/24
ビットレート* (kbps)	・ MPEG1 Audio Layer Ⅲ : 32 ~ 320 ・ MPEG2 Audio Layer Ⅲ : 8 ~ 160
チャンネルモード	ステレオ、ジョイントステレオ、デュアルチャンネル、モノラル

※ VBR (可変ビットレート) に対応しています。



ワンポイント

- 安定した音質で再生するために、96 ~ 192kbps の固定ビットレート、44.1kHz のサンプリング周波数ステレオのチャンネルモードを推奨します。

■ AAC ファイル

フォーマット	AAC-LC (AAC Low Complexity)
サンプリング周波数 (kHz)	11.025/22.05/24/32/44.1/48
ビットレート* (kbps)	16 ~ 320
チャンネルモード	ステレオ、モノラル

※ DRM : Djglat Rights Management (デジタル著作権管理) システムの AAC ファイルやプロテクト録音 (ライセンス管理) された AAC ファイルは再生できません。



ご参考

対応メディア・データの仕様

タグ情報

次の表に「○」が表示されているファイルには、タグ情報と呼ばれる付属文字情報を入力でき、曲のタイトル、アーティスト名などを保存できます。

タグ情報		ID3				
		Ver.1.0	Ver.1.1	Ver.2.2	Ver.2.3	Ver.2.4
入力できる項目	TITLE	○	○	○	○	○
	ARTIST	○	○	○	○	○
	ALBUM	○	○	○	○	○
表示できる文字		英数字：ASCII 日本語：Unicode				

ディスクの仕様

次のディスクを再生できます。

項 目	種 類	内 容
サイズ	12cm	—
CD	音楽 CD	 の表示があるディスク
	CD-R/RW*	  の表示があるディスク - 再生できるデータの仕様については以下をご覧ください。 - 再生できる音楽ファイルについて (→ P.61) - ファイルフォーマットについて (→ P.61)
DVD	DVD-VIDEO	次のロゴマーク表示があるディスク   : 地域番号 (リージョンコード)
	DVD+R/RW*	  の表示があるディスク - ビデオモード、VR モードで記録し、ファイナライズ処理をしたデータのみ再生可能 - CPRM 対応 - 再生できる音楽データの仕様については次をご覧ください。 - 再生できる音楽ファイルについて (→ P.61) - ファイルフォーマットについて (→ P.61)



参考

対応メディア・データの仕様

項 目	種 類	内 容
DVD	DVD+R/RW ※	・   の表示があるディスク DVD+R DVD+ReWritable ・ ビデオモード、VR モードで記録し、ファイナライズ処理をしたデータのみ再生可能 ・ 再生できる音楽データの仕様については次をご覧ください。 ・ 再生できる音楽ファイルについて (→ P.61) ・ ファイルフォーマットについて (→ P.61)

※ インクジェットプリンタでレーベル面を印刷できるディスクは使用しないでください。
ディスクを取り出せなくなるおそれがあります。

再生できないディスクについて

次のディスクは故障の原因となりますので、使用しないでください。

- ひびがはいったり、そりが大きいディスク
- シールやテープ、ノリが付着しているディスク
- ハート形など円形以外の特殊形状のディスク
- ディスク保護用のアクセサリ（スタビライザー、保護シール）や CD ラベルを使用したディスク
- 音質向上や防振用のアクセサリ（CD リング・プロテクターなど）を使用したディスク

ディスクのファイルフォーマット

■ ディスクフォーマット

フォーマット	CD-ROM MODE1、CD-ROM XA MODE2 (Form1)
書き込み方法	ディスクアットワンス、セッションアットワンス、トラックアットワンス

■ ファイルフォーマット

ファイルシステム	ISO9660		UDF
	LEVEL1	LEVEL2	2.01
フォルダ名 (最大文字数)	半角 8 文字	半角 31 文字	半角 32 文字
ファイル名 (最大文字数)	8.3 形式	半角 31 文字	半角 32 文字
表示できる文字	英数字 : ASCII		英数字 : ASCII 日本語 : Unicode
最大ディレクトリ階層	255 (Root フォルダを含む)		
1 枚のディスクに 書き込み可能なフォルダ数	349 (Root フォルダを含む)		
1 枚のディスクに 書き込み可能なファイル数	2478 個		

※ 拡張フォーマット (ROMEO/JOLIET) N/A



ワンポイント

- CD-R、CD-RW は、セッションクローズしている場合のみ再生可能です。



Bluetooth の仕様

動作確認済みの携帯電話の機種については、
ECLIPSE ホームページをご覧ください。
「お客様サポート」→「Bluetooth 携帯電話適
合情報」([https://www.denso-ten.com/jp/
eclipse/support/](https://www.denso-ten.com/jp/eclipse/support/))

対応 Bluetooth 仕様 / プロファイルについて

ハンズフリー

Bluetooth 仕様	Bluetooth Specification Ver.4.0 以上
Bluetooth Audio	
Bluetooth 仕様	Bluetooth Specification Ver.4.0 以上

Bluetooth Audio

本機で使用するデータについて

- 本システムではエラーコード等の情報を記録しています。取得したデータは当社ナビの品質向上の為に利用する事があります。
- 悪路走行中などの振動の激しい場合は、ディスクのデータを読み取れなくなり正常に作動しないことがあります。
- 本機は精密機器であり、静電気、電気的なノイズ、振動等により記録されたデータが消失する場合があります。
- 地図データ更新時に必要な場合などを除き、本機以外の製品で地図専用 microSD カードを使用しないでください。データが破損するおそれがあります。

免責事項

- 地図データを使用したことにより発生したお客様本人および第三者のいかなる損害にも、弊社はその責任を負いかねます。
- 地図データの誤字・脱字・位置ずれ等表記又は内容に関する誤りに対して、取り替え・代金の返却はいたしかねます。
- 地図データに含まれる機能がお客様の特定目的に適合することを、弊社は保証するものではありません。
- 本機を使用中にメディアや機器のデータなどが消失した場合、消失したデータの補償はできませんのでご容赦ください。
- なお、次のような場合、補償はいたしかねますので、予めご了承ください。
 - 本機の故障、誤作動、または不具合等により、あるいは本機が電気的なノイズの影響等を受けたことにより、お客様が記録された地図専用 microSD カード内のデータ等が変化・消失した場合。
 - お客様、または第三者が本機の使用を誤ったことにより、地図専用 microSD カード内の地図データや基本プログラム等が変化・消失した場合。
 - 本機の故障・修理に際し、お客様が記録された地図専用 microSD カード内のデータ等が変化・消失した場合。

※なお、本機を装着もしくはご使用されたときは、上記の内容を承認されたものとみなさせていただきます。



再生時の注意事項について

- 寒いときや雨降りのときは、本機内部に結露が発生することがあります。この場合、音がとんだり、再生が停止したりしますので、しばらくの間、換気または除湿してからご使用ください。
- 気温が低いときにヒーターをつけた直後では、CD 読み取り部のレンズに結露が発生することがあります。このような場合は 1 時間ほどそのままの状態で放置しておけば結露が取り除かれ、正常に作動するようになります。何時間たっても正常に戻らない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
- プレーヤー内部を保護するため、異常が生じるとプレーヤーは自動で停止します。画面のメッセージにしたがって操作しても動かない場合は、故障のおそれがありますのでお買い上げの販売店にご相談ください。

液晶パネルについて

- 液晶画面に直射日光が当たると光が反射し画面が見づらくなりますので、直射日光をさえぎってください。

電装品の使用について

- 本機の近くで強力な電氣的ノイズを発生する電気機器を使用すると、その影響で画面の乱れ、タッチ操作不能、雑音などの異常が発生する場合があります。その場合、電気機器を遠ざけるか、ご使用を控えてください。

例) インバータ、イオン発生器など

Bluetooth 機器使用上の注意事項について

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

（上記 3 種の無線局を以下「他の無線局」と略します）

この機器を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。

万一、この機器から「他の無線局」に対して有害な電波干渉事例が発生した場合には、速やかに使用場所を変更して電波干渉を回避してください。

2.4 FH1

この機器の使用周波数帯は 2.4GHz 帯です。変調方式として DSSS 方式、OFDM 方式、FHSS 方式を採用しています。

想定干渉距離は 10m 以下です。

この機器は全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能です。



操作の前に

- 本機は、電波法および電気通信事業法の基準に適合しています。本機に貼り付けてあるシールはその証明です。シールをはがさないでください。
- 本機を分解・改造すると、法律により罰せられることがあります。

ディスクの取り扱いについて

- ディスクは直射日光をさけ、必ずケースに
いれて保管してください。ディスクがそり、
使用できなくなるおそれがあります。
- 記録面に触れないように持ってください。
ディスクが汚れ、音とびをすることがあり
ます。
- ディスクが汚れた場合は、市販のディスク・
クリーナでディスクの内側中心から外側
方向へ軽く拭きとってください。
- 新しいディスクには、センターホールや
外周部に "バリ" があることがあり、その
まま使用すると、正常に作動しない場合が
あります。
ボールペンなどで取り除いてからご使用
ください。

個人情報を消去する 方法について

- 転売時など個人情報を消去する場合は、
工場出荷時の設定(初期化)にしてください。
- ※ 工場出荷時の設定にすると全てのメモリが
クリア(初期化)されるため元に戻すこと
ができません。(→ P.31)



03 お手入れについて

本機のお手入れについて

- タッチパネルは傷がつきやすいのでご注意ください。汚れをおとす場合は、柔らかい布（シリコンクロスなど）で軽く押さえるようにして拭いてください。布の上からであつても爪などの硬い物で強くこすらないでください。
- 汚れがひどい場合は、水でうすめた台所用洗剤にひたした布をよく絞ってからふきとり、乾いた布でしあげてください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。
- ベンジンやシンナーなどの揮発性のある薬品やツヤ出し剤は使用しないでください。変質したり、塗装がはげることがあります。

アンテナのお手入れについて

- 掃除をする場合は、タオルや柔らかい布などで軽く押えるようにして拭いてください。爪などでこするとアンテナパターン線がはがれる原因となります。



ワンポイント

- アンテナ部からコードを取りはずさないでください。無理に取りはずすと動作できなくなり、再使用もできません。
- コードのコネクタ部分に力をかけないでください。

04 バッテリーの交換について

バッテリーの交換について

⚠ 重要

- 本機やバッテリーを取り外した場合、一部（下記表）を除き、本機に保存されている情報が初期化されます。車の点検やバッテリーの交換を行う際はご注意ください。

初期化されない情報（AV 部）

Bluetooth 仕様	内容
プロファイル	画面の明るさ、色、コントラスト
ボリューム	ナビ音量
Bluetooth	Bluetooth 接続
	端末名称
	連絡先の同期
	通話記録
	電話帳

※ 上記以外の情報は AV 部では初期化されますのでご注意ください。

初期化される情報（ナビ部）

項目	内容
情報	センサ学習

※ 上記以外の情報はナビ部は初期化されませんのでご注意ください。



ご参考

商標について

- SD Logo is a trade mark of SD-3C, LLC. miniSD logo is a trademark of SD-3C, LLC. microSD Logo is a trademark of SD-3C, LLC. SDHC logo is a trademark of SD-3C, LLC. miniSDHC logo is a trademark of SD-3C, LLC. microSDHC logo is a trademark of SD-3C, LLC.



-  is a trademark of DVD Format / Logo Licensing Corporation.



- Manufactured under license from Dolby Laboratories. Dolby, Dolby Audio, Pro Logic, and the double-D symbol are trademarks of Dolby Laboratories.
- QR コードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。



- Bluetooth® ワードマークおよびロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc. が所有権を有します。株式会社デンソーテンは使用許諾の下でこれらのマークおよびロゴを使用しています。その他の商標および登録商標は、それぞれの所有者の商標および登録商標です。
- 「マップコード」は、株式会社デンソーの登録商標です
- VICS リンクデータベースの著作権は (財) 日本デジタル道路地図協会、(財) 日本交通管理技術協会が有しています。

- VICS および本機に付与された  のマーク・ロゴタイプは一般財団法人道路交通情報通信システムセンターの登録商標です。
- Microsoft, Windows, Windows Media are either registered trademarks or trademarks of Microsoft Corporation in the United States and/or other countries.
- This product is protected by certain intellectual property rights of Microsoft. Use or distribution of such technology outside of this product is prohibited without a license from Microsoft.



- Google マップおよび Google Earth は、Google Inc. の商標または登録商標です。
- Google Play is a trademark of Google Inc.
- DynaFont は、DynaComware Taiwan Inc. の登録商標です。
- The typefaces included herein are solely developed by DynaComware Taiwan Inc.
- その他記載されている会社名・商品名等は、各社の商標および登録商標です。

著作権について

- 本機は、ロヴィコーポレーションが保有する米国特許およびその他の知的財産権で保護されたコピー防止技術を採用しています。リバーシ・エンジニアリングまたは分解は禁止されています。
- 著作権保護された番組をビデオデッキなどで録画する際、著作権保護のための機能が働き、正しく録画できません。また、この機能により、再生目的でもビデオデッキを介してモニター出力した場合には画質劣化する場合がありますが、機器の問題ではありません。著作権保護された番組を視聴する場合は本製品とモニターを直接接続してお楽しみください。
- MP3/AAC ファイルを作成する場合、放送やレコード、録音物、録画物、実演などを録音したものは、個人として楽しむほかは、著作権法上、権利者に無断では使用できません。
- お客様が個人的にワイド画面で視聴する限りにおいては問題ありませんが、営利目的、または公衆に視聴させることを目的として画面の圧縮・引き伸ばしなどを行うと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害するおそれがありますので、ご注意ください。



修理に関するお問い合わせ

本機の修理は、販売店にて受け付けています。保証期間中は、保証書に記載の保証規定にもとづいて無料で修理いたします。

製品に保証書を添えて申し込んでください。

- 保証期間は、同梱の保証書でご確認ください。
- 保証書は、販売店名や購入日の記載を確認のうえ、大切に保管してください。
- 保証期間が過ぎている場合は、有料で修理をお引き受けしています。
- 出張による修理や点検は行っていません。
- 製品の機能を維持するために必要な " 補修用性能部品 " は、製造打ち切り後も最低 6 年間は保有しています。



ワンポイント

- 修理や点検の際にかかる本機の取り付け / 取り外し費用は、保証期間内においても基本的に有償となります。

メールでのお問い合わせ

お客様サポートページに記載されている注意事項を確認してから「お問い合わせフォーム」にアクセスし、必要事項を記入のうえ、送信してください。

- 「お客様サポート」→「お問合せ」(<https://www.denso-ten.com/jp/eclipse/support/inquiry/agree.html>)

故障とお考えになる前に

使用環境や設定の問題で、本機を操作できない場合があります。また、故障ではなく製品自体の仕様である可能性も考えられます。ECLIPSE のお客様サポートページには、よくある問い合わせ内容をまとめた「FAQ」を準備しています。

修理や点検を申し込む前にお客様サポートページの内容をご確認ください。

「お客様サポート」→「FAQ」(<https://www.denso-ten.com/jp/eclipse/support/>)

VICS・ITS スポットの お問い合わせ先について

- VICS 車載機の調子や使用方法、受信の可否に関して
 - 地図表示（レベル 3）の内容に関して
 - VICS 情報の受信エリアや内容の概略に関して
- これらの内容のお問い合わせは、
お買い上げいただいた販売店にご相談ください。
- 文字表示（レベル 1）の内容に関して
 - 簡易図形表示（レベル 2）の内容に関して
 - VICS の概念、サービス提供エリアに関して
- これらの内容のお問い合わせは、
VICS センターお客様相談窓口までご連絡ください。

【窓口】 VICS センターお客様相談窓口

【電話番号】 0570-00-8831

（PHS、IP 電話等を除く）

【受付時間】 9:30 ～ 17:45

（土曜、日曜、祝日、年末年始休暇を除く）

【FAX 番号】 03-3562-1719（24 時間受付）

【URL】 <https://www.vics.or.jp/>

ホームページからも連絡先をご覧ください。
連絡先およびアドレスは、予告なしに変更・
休止することがありますのでご了承ください。

- VICS の最新情報や FM 多重放送局の周波数の情報などは、ホームページをご覧ください。
なお、お問い合わせ先の判断に迷うような場合には、まずお買い上げいただいた販売店までご連絡ください。



07 仕様

< GPS アンテナ >

寸法	38 (W) × 18 (H) × 50 (D) mm (突起部を除く)
重量	約 74g
電源電圧	3.3 ± 0.3V
消費電流	15mA 以下

< 地上デジタル TV >

受信チャンネル	473.14 ~ 767MHz (UHF : 13 ~ 52ch)
インピーダンス	50 Ω
アンテナ	5V

< ディスプレイ >

液晶パネル	7 型
画素数	1,152,000 画素 (800 (H) × 480 (V) × 3)
有効画素率	99.99% 以上
表示方法	透過型カラーフィルター方式
駆動方式	TFT (薄膜トランジスタ) アクティブマトリックス方式
バックライト	LED

< ラジオ >

受信周波数	・ AM522 ~ 1,629kHz ・ FM76 ~ 95MHz
実用感度	・ AM33dBμV (S/N20dB) ・ FM14dBμV (S/N30dB)
周波数特性	55 ~ 15,000Hz (FM)

< CD・DVD >

ワウ・フラッタ	測定限界以下
高調波歪み率	0.06% (0dB, 1kHz)
周波数特性	20 ~ 20,000Hz
S/N 比	80dB (1kHz)
ダイナミックレンジ	70dB (1kHz)

<共通部>

高調波歪み率		0.05% (0dB / 1kHz)
周波数特性		20 ~ 20,000Hz
S/N 比		86dB (1kHz)
定格出力		16W × 4 (1kHz、歪 1%、4 × 4 Ω 負荷)
最大出力		MOS-FET 48W × 4
適合負荷インピーダンス		4 Ω (各チャンネル)
電源電圧		DC12V (9 ~ 16V) アース専用
動作温度範囲		-20℃ ~ +65℃
保存温度範囲		-30℃ ~ +80℃
消費電流		・ 0.5W × 4 出力時約 2.5A ・ 最大約 10A
外形寸法	AVN-LS01	・ 横幅 178mm ・ 高さ 100mm ・ 奥行 178mm (パネルスイッチ含む)
	AVN-LS01W	・ 横幅 205mm ・ 高さ 100mm ・ 奥行 177mm
質量 (重量)	AVN-LS01	約 2.7kg
	AVN-LS01W	約 2.6kg

製品の仕様および外観等の変更により、本書の内容が本機と一致しない場合がありますのでご了承ください。



アルファベット

AUX.....	45
Bluetooth オーディオ.....	46
機器の接続.....	46
操作画面.....	46
Bluetooth 機器の設定.....	25
機器の接続を切る.....	26
機器の登録.....	25
接続する機器の変更.....	26
登録した機器の削除.....	26
DVD.....	37
VIDEO モード.....	37
VR モード.....	39

あ

オーディオ.....	34
Bluetooth の仕様.....	66
再生できないディスクについて.....	64
再生できる圧縮ファイルと対応メディア.....	60
再生できる圧縮ファイルの仕様.....	61
ディスクの仕様.....	63
オーディオの設定変更.....	21
DVD 初期設定の変更.....	22
テレビのホームプリセット設定.....	21
お問い合わせ先について.....	74
音楽ディスク.....	35
音質の調整.....	23
BAL/FAD（音量バランス）の設定.....	24
イコライザーの選択.....	23
音量の設定.....	20
オーディオの音量調整.....	20
音声案内の音量調整.....	20
スイッチの操作音設定.....	20
ハンズフリーの音量調整.....	20

か

画面の設定.....	18
角度の調整.....	18
画質の設定.....	18
二画面で表示.....	19
背景の設定.....	18
言語の設定.....	30

故障とお考えになる前に.....	74
------------------	----

さ

仕様.....	76
初期設定.....	13
ステアリングスイッチ.....	56
設定.....	28
設定画面.....	15
設定の初期化.....	31

た

ディスプレイの設定.....	18
角度の調整.....	18
画質の設定.....	18
二画面で表示.....	19
背景の設定.....	18
テレビ.....	40
機能スイッチの操作.....	42
緊急警報放送（EWS）を受信した場合.....	40
こんなメッセージが表示されたときは.....	40
番組を選ぶ.....	44
見る.....	41
電話をかける・切る・受ける.....	50
着信中の操作.....	51
通話中の操作.....	51

は

バックカメラ.....	54
ガイド線の調整.....	27
ハンズフリー.....	48
着信中の操作.....	51
通話中の操作.....	51
電話をかける・切る・受ける.....	50

ま

メニュー画面.....	14
-------------	----

ら

ラジオ.....	34
----------	----

商品のアフターサービスに関するお問い合わせは、

お買い求めの販売店または株式会社デンソーテン「お客様相談窓口」までお願い致します。

株式会社デンソーテン「お客様相談窓口」

通話料
無料

0120-022210

携帯電話・PHS からでもご利用になれます。

受付時間 午前 9：30 ～午後 5：30（土・日・祝日・弊社休業日を除く）

お客様サポートサービスのご案内

製品情報や各種適合情報をご確認いただけます。

<https://www.denso-ten.com/jp/eclipse/support/>



取扱説明書（PDF 版）のご案内

取扱説明書はホームページからもご確認いただけます。

■ 取扱説明書（PDF 版）

本書を PDF 形式で閲覧・ダウンロードすることができます。

<https://www.denso-ten.com/jp/eclipse/support/manual/>



株式会社デンソーソリューション

〒150-0046 東京都渋谷区松濤 2-15-13